

(1) 貸 借 対 照 表

エヌ・アール通商株式会社

(令和7年9月20日 現在)

(単位:円)

資 産 の 部	1,621,534,351	負 債 の 部	417,562,611
[流動資産]	383,426,283	[流動負債]	415,100,809
現金預金	316,591,737	買掛金	51,223,011
売掛金	52,175,090	短期借入金	270,000,000
在庫商品	3,904,624	未払金	30,226,023
貯蔵品	2,387,634	預り金	1,688,184
前払金	439,560	未払法人税等	61,963,591
未収入金	7,167,809		
立替金	65,130		
前払費用	694,699		
[固定資産]	1,238,108,068	[固定負債]	2,461,802
有形固定資産	220,493,951	退職給付引当金	2,461,802
建物	175,626,526		
構築物	9,364,662		
機械装置	15,582,259	純 資 産 の 部	1,203,971,740
工具器具備品	19,920,504	[株主資本]	1,203,971,740
無形固定資産	245,000	[資本金]	10,000,000
ソフトウェア	245,000	[利益剰余金]	1,193,971,740
投資その他の資産	1,017,369,117	その他利益剰余金	
投資有価証券	1,009,284,425	別途積立金	850,000,000
敷金保証金	7,390,000	繰越利益剰余金	343,971,740
長期前払費用	694,692		
資 産 合 計	1,621,534,351	負債・純資産合計	1,621,534,351

1. 重要な会計方針

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券の評価基準及び評価方法

時価のない有価証券…………… 移動平均法による原価法

② 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品・貯蔵品…………… 最終仕入原価法による原価法(収益性の低下による簿価の切り下げの方法)

(2) 固定資産の減価償却方法

① 有形固定資産

法人税法に基づく定額法によっています。

② 無形固定資産

法人税法に基づく定額法によっています。

(3) 引当金の計上基準

① 退職給付引当金…………… 従業員の退職給付に備えるため、退職金規定に基づく期末要支給額により計上しています。

(4) 消費税等の会計処理方法…………… 税抜方式によっております。

2. 当期純利益

181,829,810 円